ある町の天気相談所

Vol.59
2022.11. 4

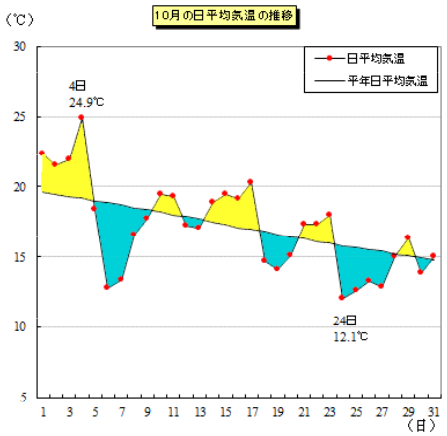
令和４年１１月号

木々の色づき

令和４年も残り２か月。気がつくと木々もだいぶ色づいてきています。11月は日立市内でも紅葉が見頃になります。左の写真は、11月３日、市役所屋上から見たかみね公園です。

10月の気候

10月は中旬ごろは前線の影響があり、下旬は高気圧に覆われる日が多く、気温は変動が大きくなりましたが、月平均気温は17℃と平年並みとなりました。中旬はぐずついた天気が多くなりましたが、降水量は少なく、月合計降水量は63ミリと、平年の35％しかありませんでした。日照時間も下旬に晴れた日が多くなったものの、１３９・３時間と平年の94％でした。



1カ月予報（気象庁発表）

11月は、はじめ平年より晴れの日が多く、その後も平年同様に晴れの日が多い見込みで、気温は中旬は「高い」ですが「ほぼ平年並」、降水量及び日照時間はともに、「ほぼ平年並み」になる見込みです。

ホームページ4

９月号に引き続きトップページの紹介です。

注意報警報表示の下部には、市内の気象状況として、市内７箇所の現在の観測データが表示されます。気温と、前10分間の降水量で、10分ごとに更新されますので、再読み込みをすると最新の情報に変わります。さらに細かい情報が見たい場合は、観測所名を押すことでそれぞれのページに行くことができるように、リンク集にもなっています。表示している観測時刻の記載の下には「最寄りの観測所の予報を見る」ボタンがあります。端末の位置情報を使い、直線距離が最も近い観測所を表示させることができる機能です。（利用されたい場合は、位置情報へのアクセスの許可が必要になる場合もあります）

更新情報では、毎日更新している情報以外に新たに掲載したものを表示します。春にはさくらの開花の状況を掲載するときもあります。

「日立市天気相談所の天気情報の発信場所は」の「詳細はこちら」を押すと、電子メールのアドレスなどのリンク集に行くことができます。

天気用語の基礎知識

指定河川洪水予報５

「氾濫発生情報」は、氾濫が発生した場合に発表される。警戒レベル５に該当し、自治体が緊急安全確保を発表する目安で、まわりが氾濫水に覆われている際は、避難所に行かず、家の高い方に避難するなどの対応が必要になる。発表の本文には、どの場所で氾濫が発生したか、どの地区で浸水が想定されるかの情報も記載されている。

……神峰の山から……

天気相談所の歴史を振り返る事があり、初代所長の山口秀男さんのことを調べていました。天気相談所の礎を築くだけでなく、小説「ある町の高い煙突」誕生のきっかけを作ってくださりました。天気相談所の最初の職員はすべて山口さんから指導を受けていたのですが、それから50年が過ぎた後、筆者も指導を受けていました。気象予報士の資格をとろうと思っていた学生のころ、地元の公民館で山口さんを講師として天気の講座がありました。それが、筆者にとって天気について教えてもらった最初でした。

天気相談所に来てからも諸先輩方からたくさん教えていただきました。